

『“癌の免疫療法”免疫チェックポイント阻害薬での肝がんの治療の可能性』

肝臓川柳



『肝がんの免疫治療に 心トキメキ』

トキメキ…メキ…めき…め(んえ)き…めんえき……強引ですね

……………ノノノノノ

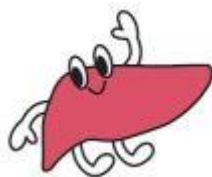
肝がんの治療法は手術、局所療法（RFA、TACE）、化学療法（抗癌剤）、放射線療法があり、手術や局所療法が主流ですが、肝がんは、再発率が非常に高く、なかなか治療が困難な例が多くあります。

免疫療法とは、癌を抑える自分の免疫を利用した治療ですが、これまで効果が低くあまり注目されていませんでした。

最近、癌を攻撃する免疫を高める方法が著しく進歩しています。

また、癌は人間の免疫を抑える作用を持っていますが、その抑える作用を抑える（結果として自分の免疫が高まる）免疫チェックポイント阻害薬が使用可能となり、他の癌ではこの薬を使用するだけで素晴らしい成績が出ています（PD-1 抗体製剤；商品名：ヤーボイ、オブジーボ）。

肝がんでも現在治験が進んでいるとのことであり、近い将来、新しい強力な肝がん治療法が加わる可能性があるようです。



これだけ覚えておけば損はない！

今 回 の ポ イ ン ト

最近、免疫療法が注目されてきており肝がんでも治験が進んでいるという事で近い将来、新しい治療法が加わる可能性があります。

（文：福井県肝疾患診療連携拠点病院運営委員会 野ツ俣 和夫）